

日本高血圧協会

会報12号 平成25年2月28日

認定NPO法人日本高血圧協会

The Japanese Association of Hypertension

事務局：大阪府大阪市淀川区西宮原1-8-29

ホームページ：<http://www.ketsuatsu.net/>

連絡先：TEL：06-6350-4710

FAX：06-6398-5746

e-mail：office@ketsuatsu.net

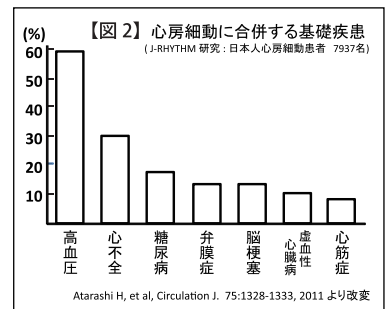
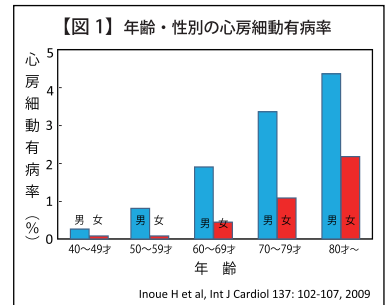


認定NPO法人 日本高血圧協会理事長 荒川規矩男

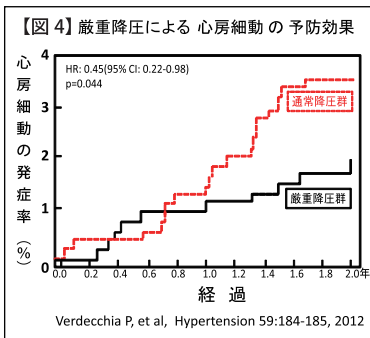
正常血圧で正常鼓動を！

世界中で高齢化が進み、その先頭に立つ日本では特に高齢者の医療問題が深刻化しています。特に高血圧は世界で最も多い病気なのに症状が殆ど無く、ある日突然、死の淵（脳卒中・心筋梗塞や心不全・腎不全など）に陥られる事によく知られています。しかし高血圧の合併症の一つに心房細動という脈の乱れがある事は、余り知られていないかもしれません。

心房細動は不整脈の中で最も多く、特に加齢と共に多発します(図1)。その原因の大部分は生活習慣、中でも高血圧が過半数を占めています(図2)。高齢化先進国の日本では心房細動患者数も急増し、過去20年間で約2倍にも増えて、約100万人に達しています。その大部分の患者(約3/4)が自覚症状を欠くので放置され、ある日突然、重大な終点に至るのです。心房細動になると心房内の血液が淀んで凝固し、その凝血塊が心房を離れて全身に飛び、特に脳動脈に詰まると脳梗塞を起こすからです。梗塞範囲が大きく症状も重篤なのが特徴で、これが脳梗塞の中の約1/3を占めています。



心房細動はある程度治す事も出来ますが、完全ではありません。その前に心房内での血液凝固をある程度防ぐ薬もあります。それよりもっと源流で心房細動自体を予防する原因対策の一つが、高血圧の予防と治療なわけです。世界高血圧連盟(WHL: World Hypertension League)でも今年の世界高血圧の日(5月17日)の標語を“Healthy Heart Beat - Healthy Blood Pressure”(正常血圧で、正常な鼓動を!)として世界に呼び掛けています。心房細動の予防には生活習慣全般の改善が重要ですが、中でも特に多い高血圧対策が最も費用効率のよい方法である事は当然です。



その方法は先ず第①に減塩が重要です。減塩については世界減塩機関(WASH: World Acton of Salt & Health)の今年の減塩週間(3月11-17日)の標語も、気軽に給仕などに呼び掛ける言葉の“less salt please (減塩でお願いします)”にしています(図3)。第②に運動やその他の生活習慣も重要ですが、更に第③に薬を使ってでも降圧しましょう。しっかり降圧すれば、心房細動もかなり予防出来る事が証明済みだからです(図4)。

日本でも出来る限り“減塩”して、“正常血圧で正常鼓動を”保ちましょう！

1. 召集年月日 平成24年7月30日
1. 開催場所 ウエスティンナゴヤキャッスル天守の間(名古屋市西区樋の口町3-19)
1. 開催日時 平成24年9月21日 午後1時10分~1時40分
1. 社員総数 432名
1. 出席した社員数 342名(内訳: 本人出席 56名 / 委任状出席 286名)

1. 議長及び議事録署名人選任の経過

定刻に司会者日和田邦男は開会を宣し、本日の社員通常総会は定款第28条の所定数を満たしたので有効に成立した旨を告げた。定款第27条により、当総会議長として正会員の中から荒川規矩男が推薦され、満場一致をもって選任された。続いて当総会の議事録署名人の選任を諮ったところ、満場一致をもって日和田邦男、松浦秀夫が指名された。

1. 議事の経過要領及び議案別決議の結果

第1号議案 第5期事業報告

議長は、本案について本年9月20日開催の理事会から付議された旨を述べ、これを議場に諮ったところ、満場一致をもって異議なく承認された。

第2号議案 第5期活動決算書報告の件及び財産目録と貸借対照表承認の件

議長は、本案についても本年9月20日開催の理事会から付議された旨を述べ、これを議場に諮り、松浦秀夫監事より活動決算書は正しく作成されていたと議場から報告があり、満場一致をもって異議なく承認された。

第3号議案 第6期事業計画案

議長は、本案についても本年5月13日開催の理事会から付議された旨を述べ、これを議場に諮ったところ、満場一致をもって異議なく承認された。

第4号議案 第6期活動予算案

議長は、本案についても本年5月13日開催の理事会から付議された旨を述べ、これを議場に諮ったところ、満場一致をもって異議なく承認された。

第5号議案 定款変更の件

議長は、この法人の定款を次のとおり変更したい旨本年9月20日開催の理事会から付議されたので、これを議場に諮ったところ、満場一致をもって異議なく可決決定した。なお、事務所の変更期日は、平成24年10月1日とする。

(事務所)

第2条 この法人は、主たる事務所を大阪府大阪市淀川区西宮原一丁目8番29号に置く。

第6号議案 役員(理事・監事)の任期等に関する件

議長は、当協会の役員(理事・監事)の任期及び役員の構成について次のとおり定款附則に追加したい旨本年9月20日開催の理事会から付議されたので、これを議場に諮ったところ、満場一致をもって異議なく可決決定した。

定款附則の「役員に関する細則」に第4条と第5条を加える。

第4条 役員(理事・監事)に定年制を定める。

2. 役員の選出に関しては、その年の9月1日に75歳である者は選出されない。

第5条 役員の構成に関しては、特定の法人の役員の占める割合は1/3未満とする。

2. 役員の中に患者代表あるいは医師以外の者を選出する。

第7号議案 報告事項

当協会は平成24年7月1日付で、国税庁長官より認定NPO法人として認定された。

以上をもって社員定例総会の議案全部の審議及び報告を終了したので、議長は閉会を宣し午後1時40分散会した。上記の議決を明確にするため、議長及び議事録署名人において次に署名し押印する。

平成24年9月21日

認定特定非営利活動法人 日本高血圧協会
社員総会において

議長 荒川規矩男
議事録署名人 日和田邦男
議事録署名人 松浦 秀夫

23 年度事業報告書 (平成 23 年 9 月 1 日から平成 24 年 8 月 31 日まで)

認定特定非営利活動法人 日本高血圧協会

1 活動の成果

第 5 期事業計画に従って、以下の事業を実施した。わが国では 4 千万人ともいわれる高血圧患者が存在し、その高血圧の予防と高血圧に基づく心臓・血管系の疾患を予防するために、当協会の目的を達成するための様々な活動を展開した。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

| 定款の事業名 | 事業内容 | 実施日時 | 実施場所 | 従事者の人数 | 受益対象者の範囲及び人数 | 支出額 (千円) |
|--|---|----------------------------------|-------------------|------------------------|---|-------------|
| 高血圧及び高血圧性循環器合併症の予防と治療に関する知識の普及、啓発、高血圧患者の相談及び指導のための事業 | (1) 市民公開講座 全国各地で 38 回開催 (共催と後援)。会場アンケート調査によればいずれも 90% 以上の参加者が役にたったと記載されていた。支出金額分は協賛企業が負担。 | 随時 | 全国各地 | 当日ボランティアも含め 約 400 名 | 高血圧患者と一般市民約 1 万名 | 350 |
| | (2) 「血圧手帳」作製 家庭血圧測定記録手帳の「血圧手帳」を 1 万部作製し、高血圧患者に配布中である。 | 平成 24 年 5 月 ～平成 24 年 12 月中 | 法人事務所 | 20 名 | 高血圧患者 1 万名 | 1,000 |
| 高血圧に関連する広報事業 | 当協会ホームページに高血圧に関する Q&A 欄を掲載 | 通年 | ホームページ上 | 5 名 | 高血圧患者と一般市民不特定多数 | 288 |
| | 入会案内・会報制作等 | 随時・年 2 回 (3,8 月) | 法人事務所 | 5 名 | 高血圧患者と一般市民不特定多数 | 232 |
| 高血圧に関する調査研究事業 | 大学附属病院・国立病院及び全国基幹病院合計 324 病院へ食塩含有量調査を実施し、論文作成中 | 平成 24 年 3 月 ～平成 24 年 8 月 | 法人事務所 | 4 名 | 該当病院の調査期間中の入院患者 約 20 万名 | 25 |
| 日本高血圧学会などの関連学術団体との連絡協力事業 | (1) 呉市・広島市・大竹市とその周辺 および和歌山市における「ヘルシーグルメダイエットレストラン」運動における減塩、低カロリーメニューの作成指導。高血圧学会との協力事業では支出は無。 | 通年 | 該当レストラン | 5 名 | 該当レストランの来店客でヘルシーグルメを注文した一般市民、 実数不詳。 | 0 |
| | (2) 減塩サミット in 呉 2012 が呉市の大和ミュージアムと呉阪急ホテルを会場に減塩に関する研究発表、セミナーや市民公開講座と減塩低カロリー食の展示・販売を行った。 | 平成 24 年 5 月 26 日、27 日 | 呉市大和ミュージアムと呉阪急ホテル | 5 名 (協会員) | 関係する団体員や一般市民 8,000 名 | 0 |
| | (3) 「塩を減らそうプロジェクト」のイベントに参加・協力した | 通年 | 全国 | 4 名 | 一般市民、不特定多数 | 0 |
| World Hypertension League (世界高血圧連盟) への協力事業 | (1) 5 月 17 日世界高血圧デー (日本の高血圧の日) には、「ウデをまくろう、ニッポン!」のキャッチフレーズのもとに高血圧啓発キャンペーンの一環として、今年は 40 代の若い世代を特に対象とした。新宿ステーションスクエアではタレント優木まおみさんにも参加してもらい、腕に血圧測定の赤い腕帯をまいた巨大坂本龍馬像のデモンストラクションが行われた。高知駅前前三志士像、萩市の高杉晋作像など全国 14 の像に赤い腕帯がまかれた。当日 NHK テレビのニュース、フジテレビのスーパーニュース、TBS のニュースキャスターなどでもとりあげられ、新聞も朝日、読売、毎日の 3 大紙上でとりあげられた。支出は協賛企業が負担した。 | 平成 24 年 5 月 17 日 | 東京新宿、高知駅前、萩市など | 3 名 (協会員) | 新宿ステーションスクエアや高知駅前などに集まった見物人や立ち止った通行人など多数。 また、これらのイベントをマスコミ各社が大きくとりあげたので、それらを見た多数の人達。 | 0 |
| | (2) 世界高血圧連盟への協力事業として分担金の支払い | 平成 24 年 6 月 21 日 | 法人事務所 | 1 名 | 不詳 | 30 |

(法第 28 条第 1 項関係「前事業年度の活動決算書」)

平成 23 年度 特定非営利活動に係る事業 会計活動決算書 (平成 23 年 9 月 1 日から平成 24 年 8 月 31 日まで)

認定特定非営利活動法人 日本高血圧協会

| 科 目 | 金 額 (単位：円) | | |
|-------------------------------|------------|-----------|------------|
| I 経常収入の部 | | | |
| 1 会費収入 | | | |
| 正会員 (個人会員) | 357,500 | | |
| 正会員 (団体会員) | 180,000 | | |
| 賛助会員 | 210,000 | 747,500 | |
| 2 寄付収入 | 801,405 | 801,405 | |
| 3 雑収入 | | | |
| 利息収入 | 83 | | |
| 雑収入 | 17,500 | 17,583 | |
| 経常収入合計 | | | 1,566,488 |
| II 経常支出の部 | | | |
| 1 事業費 | | | |
| 広報事業費 (HP サイト管理費) | 288,750 | | |
| 入会案内制作費 | 0 | | |
| 会報印刷/発送費 | 232,460 | | |
| 交通費 (市民公開講座の打合せ等) | 125,480 | | |
| 全国病院食アンケート実施代 | 25,920 | | |
| 会議費 (市民公開講座の打合せ等) | 224,933 | | |
| World Hypertension League 分担金 | 30,176 | | |
| 血圧手帳制作費 | 1,000,000 | 1,927,719 | |
| 2 管理費 | | | |
| 事務印刷・消耗品費 | 192,775 | | |
| 通信・運搬費 | 464,809 | | |
| アルバイト費 | 50,400 | | |
| 銀行・郵便局振替 手数料 | 62,950 | | |
| 租税公課 | 2,800 | | |
| 雑費 | 0 | 773,734 | |
| 経費支出合計 | | | 2,701,453 |
| 経費支出差額 | | | △1,134,965 |
| III その他資金収入の部 | | | 0 |
| IV その他資金支出の部 | | | 0 |
| 1 予備費 | | | 0 |
| その他資金支出合計 | | | 0 |
| 当期収支差額 | | | △1,134,965 |
| 前期繰越金 | | | 3,047,790 |
| 次期繰越収支差額 | | | 1,912,825 |

(法第 28 条第 1 項関係「前事業年度の財産目録」)

平成 23 年度会計財産目録 (平成 24 年 8 月 31 日現在)

認定特定非営利活動法人 日本高血圧協会

| 科 目・摘 要 | 金 額 (単位：円) | | |
|--------------------------|------------|-----------|-----------|
| I 資産の部 | | | |
| 1 流動資産 | | | |
| 現金預金 | | | |
| 現金 (現金手許有高) | 3,253 | | |
| 普通預金 (三菱東京 U F J 銀行本郷支店) | 737,506 | | |
| 振替貯金 (ゆうちょ銀行) | 1,408,532 | | |
| 流動資産合計 | | 2,149,291 | |
| 2 固定資産 | 0 | 0 | |
| 固定資産合計 | | | 0 |
| 資産合計 | | | 2,149,291 |
| II 負債の部 | | | |
| 1 流動負債 | | | |
| 未払費用 | 224,466 | | |
| 前受金 | 12,000 | | |
| 流動負債合計 | | 236,466 | |
| 2 固定負債 | | | |
| 長期借入金 | 0 | | |
| 固定負債合計 | | | 0 |
| 負債合計 | | | 236,466 |
| 正味財産 | | | 1,912,825 |

東北ブロックの活動報告 — 実行委員会と協力医師による複合的な啓発活動

東北ブロック世話人 阿部圭志 宮城県支部長 尾股 健

東北ブロックでは、東北地区の各県において原則年一回以上の高血圧に関連する市民向けの講演会を開催し、高血圧の啓発活動を行っています。今回は、宮城県支部の活動を中心に報告致します。宮城県支部では、東北ブロック世話人の指導の下、宮城県支部長の他、宮城県内で高血圧の診療が豊富で学識の高い医師7名で構成される宮城県支部実行委員会を立ち上げて、協会活動を推進しています。実行委員会では、宮城県支部の活動方針が討議され、実行委員会で示された方針に従って活動が行われています。啓発活動として市民向けの公開高血圧教室の開催が主体となっています。公開高血圧教室は平成19年より年1回開催され、平成24年は第6回の高血圧教室が開催された。実行委員会では、主に宮城県内や東北ブロックで、高血圧の診療経験の豊富な医師約70名に、高血圧協会宮城県支部協力医師を委嘱し、啓発活動に参加していただいている。

公開高血圧教室では、第一部の講演会と、第二部の個別医療相談を行っている。講演会は、実行委員会の数名の医師が分担して行っている。講演会の内容は、適宜、「震災と高血圧」などのテーマを設けるなどして高血圧診療に関連する話題を提供しています。平成24年の講演会の様子を写真に示します。

相談活動には、実行委員会の医師ばかりでなく、協力医師にも参加していただき実施している。表に示しますが、公開高血圧教室の参加者は、平成19年度は172名で、その後減少傾向が続いておりました。平成23年は、東日本大震災があり、宮城県内の被害も甚大であり、ホールや会議場など例年使用していた多くの会場が使用できなくなり、公開高血圧教室の開催が危ぶまれた。復興途上の開催で、余震の懸念もあったが、震災と高血圧をテーマとして開催致しました。交通の復興も不十分な中で、会場へのアクセスの利便性が必ずしも良くなかった会場で開催せざるを得なかったためか、参加者は31名でした。平成24年は、周知度の高い会場に変更し、64名の参加者に回復してきました。会場の周知度や交通の利便性によって参加者の増減が強く、利便性の高い会場の手配が今後の課題であり、利用できる会場や交通の早期復興が強く望まれます。

協力医師による直接的および間接的な啓発活動も進めております。協力医師の直接啓発活動として、公開高血圧教室開催日に個別医療相談の相談医を委嘱しています。実行委員の医師と協力医師合わせて9名から21名の医師が個別医療相談に参加しています。個別医療相談件数は6件から51件になっています。個別医療相談では30分を超える長時間の相談もあり、相談活動では相談時間の調整が課題となっています。また、協力医師には、患者様に講演会の紹介を兼ねて、高血圧に関するアンケート調査の実施をお願いしています。アンケート調査の参加者は、震災直後の平成23年は166名でしたが、平成20年は最も多く878名でした。協力医師には、普段の診療活動を通して、アンケートの依頼など高血圧の啓発活動に参加していただいております。

このように、実行委員会と協力医師がそれぞれに講演会活動、個別医療相談活動など定期的な活動ばかりでなく、日常診療時における持続的な啓発活動など、総合的、複合的な啓発活動を進めています。

最後に、この度の東日本大震災では、大地震とその後の津波被害、放射能汚染と未曾有の複合災害に襲われました。復興はまだまだ遠く、仮設住宅住まいや居住地に戻れない被災者も数多く見られています。それにしても、この度の大地震に際しましては、全国の皆様から温かい励ましや、支援物資、義援金などお寄せいただき誠に有り難うございました。また、震災直後から、数多くの医師や看護師による医療救護ばかりでなく、行政職の方々や民間の災害ボランティアの皆様などにご支援いただき感謝致しております。仮設住宅や避難地での高血圧なども含めた健康問題も新たに指摘されています。被災地での高血圧協会の活動も必要性が以前にも増して大切となっています。今後とも全国の皆様の温かい支援が必要と考えられます。どうかよろしく申し上げます。



| | 参加者 | 個別医療相談希望者 | 協力医師参加者 | 事前アンケート集計数 |
|------------|-----|-----------|---------|------------|
| 第1回(平成19年) | 172 | 42 | 19 | 471 |
| 第2回(平成20年) | 161 | 51 | 21 | 878 |
| 第3回(平成21年) | 123 | 38 | 21 | 556 |
| 第4回(平成22年) | 84 | 32 | 18 | 488 |
| 第5回(平成23年) | 31 | 6 | 10 | 166 |
| 第6回(平成24年) | 64 | 21 | 9 | 439 |

市民公開講座・イベント (2012年9月～2013年2月)

| | 開催日 | イベント・公開講座 | 会場 | 協賛・共催 |
|--------|----------------------------------|---|---|--|
| ◆2012年 | | | | |
| 後援 | 2012年 9月1日(土) ～2日(日) | 第53回日本人間ドック学会学術大会併設 市民公開体験・展示コーナー 「これが人間ドック」 | 東京都千代田区： 東京国際フォーラム・ コンコース | 【主催】 日本人間ドック健診協会 【後援】 日本人間ドック学会 【運営】 産経広告社 |
| 共催 | 2012年 9月9日(日) 13:00～15:00 | 高血圧市民公開講座 対象：一般市民300名 | 鳥取県倉吉市： 鳥取県立倉吉未来中心 鳥取県倉吉市駄経寺町212-5 (倉吉パークスクエア内) 1F 小ホール | 【共催】 日本高血圧協会鳥取県支部／ファイザー(株) 【特別講演】 新日本海新聞社 |
| 共催 | 2012年 9月9日(土) 15:30～17:30 | 高血圧治療の理想像を求めて 定員：450名 | 愛知県名古屋市： 名古屋能楽堂 名古屋市中区三の丸1丁目 1番1号 | 【共催】 第35回日本高血圧学会総会／日本高血圧協会／ バイエル薬品(株) 【後援】 日本心臓財団／オムロンヘルスケア(株) |
| 後援 | 2012年 10月6日(土) 13:00～16:00 | 高血圧区民公開講座 「ウデをまくろう、ニッポン！ in 大田区」 参加人数：大田区民500名 | 東京都大田区： 大田区民プラザ2Fホール 大田区下丸子3丁目1-3 | 【共催】 大田区医師会／ノバルティスファーマ(株) 【後援】 オムロンヘルスケア(株) |
| 共催 | 2012年 10月6日(土) 14:00～16:00 | 高血圧 高山市 市民公開講座 「ウデをまくろう、ニッポン！ in 高山 ～高血圧といかにつきあうか～」 | 岐阜県高山市： 高山市民文化会館 岐阜県高山市昭和町 1-188-1 | 【共催】 NPO 法人日本高血圧協会／岐阜県医師会／高山市医師会／ 飛騨地区栄養士会／ノバルティスファーマ(株) 【後援】 NPO 法人日本高血圧学会／社団法人日本脳卒中協会／ 岐阜大学医学部／岐阜大学医学部付属病院／オムロンヘルスケア(株) |

| | 開催日 | イベント・公開講座 | 会場 | 協賛・共催 |
|----------------|-----------------------------------|---|--|---|
| 共催 | 2012年 10月14日(日) 12:30～16:00 | 高血圧市民公開講座 「ウデをまくろう、ニッポン！ in 福岡」 対象：一般市民 450名 | 福岡県福岡市： イムズホール 福岡県福岡市中央区天 1-7-11 | 【共催】ノバルティスファーマ(株) |
| 主催 | 2012年 10月14日(日) 13:00～16:00 | 徳島大学病院フォーラム 2012 秋 高血圧 ― 生活習慣改善のコツ ― | 徳島県徳島市： ホテルクレメント徳島 徳島市寺島本町西 1-6-1 | 【主催】徳島大学病院／NPO 法人日本高血圧協会 【共催】アステラス製薬(株)／日本ペーリンガーインゲルハイム(株)／徳島新聞社 【後援】徳島県医師会／オムロンヘルスケア(株)／帝人在宅医療(株)／文部科学省科学研究費補助金新学術領域研究「自然炎症分野」 |
| 後援 | 2012年 10月21日(日) 13:00～15:30 | 第5回 心臓病市民公開講座 in 福山 対象：一般市民 1,000名 | 広島県福山市： ふくやま芸術文化ホール リーデンローズ 広島県福山市松浜町 2 丁目 1 番 10 号 | 【主催】福山市医師会循環器病研究会 |
| 共催 | 2012年 10月27日(土) 13:00～15:30 | 日本高血圧協会 市民公開講座 in Wakayama ウデをまくろう、ニッポン！ 対象：一般市民 500名 | 和歌山県和歌山市： 和歌山県立医科大学 講堂 和歌山県和歌山市紀三井寺 811-1 | 【共催】ノバルティスファーマ(株) 【後援】和歌山県医師会／和歌山市医師会／和歌山県薬剤師会／和歌山市薬剤師会 【協力】オムロンヘルスケア(株)／オムロンコーリン(株) |
| 共催 | 2012年 10月27日(土) 14:00～16:30 | 第6回公開 高血圧教室 講演1「脳卒中を防ぐための血圧自己管理」 講演2「高血圧から透析への道のり」 | 宮城県仙台市： ハーネル仙台 3F(蔵王) 仙台市青葉区本町 2-12-7 | 【主催】日本高血圧協会 東北ブロック宮城県支部／第一三共(株)／オムロンヘルスケア(株) 【後援】宮城県医師会／仙台市医師会／宮城県／仙台市／河北新報社 |
| 共催 | 2012年 11月18日(日) 14:00～16:00 | 北部地区高血圧市民公開講座 講演1「高血圧はなぜこわい？」 講演2「高血圧を上手に治療するには」 | 沖縄県名護市： 多目的ホール 大会議室 | 【共催】日本高血圧協会／北部地区医師会／第一三共(株) 【後援】名護市／本部町／今帰仁村／オムロンコーリン(株) |
| 共催 | 2012年 11月18日(日) 14:00 開演 | 市民公開講座 「測ろう血圧・守ろう心臓・NO 卒中」 ～脳・心臓をサイレントキラー(高血圧)から守ろう～ 定員 300名 | 大分県大分市： トキハ会館 5 階「ロースの間」 大分市内府内町 1 丁目 137-3 | 【共催】日本高血圧協会／ファイザー(株) 【協賛】フクダ電子(株) 【後援】大分合同新聞社 |
| 後援 | 2012年 11月25日(日) 12:30～15:35 | 第4回食塩摂取と高血圧 IN 静岡 | 静岡県静岡市： 静岡音楽館 AOI 7 階「講堂」 静岡市葵区黒金町 1 番地 9 | 【共催】第34回日本臨床栄養学会総会／第33回日本臨床栄養学会総会／第10回大連合大会／ノバルティスファーマ(株)／オムロンヘルスケア(株) 【後援】NPO 法人日本高血圧協会／静岡市静岡医師会／静岡県栄養士会／静岡新聞社／静岡放送／カルピス(株) |
| 共催 | 2012年 12月9日(日) 14:00～15:45 | 市民公開講座 IN 焼津 「血圧管理で豊かな老後」 | 静岡県焼津市： 焼津市総合福祉会館 「ウェルシップやいづ」 多目的ホール 静岡県焼津市大覚寺 3-2-2 | 【共催】日本高血圧協会／焼津市立総合病院／ノバルティスファーマ(株)／オムロンヘルスケア(株)／オムロンコーリン(株) 【後援】焼津市医師会／焼津市薬剤師会／静岡県慢性腎臓病対策協議会／静岡県栄養士会 |
| 共催 | 2012年 12月15日(土) 開場 12:30～ | 市民公開講座 「ウデをまくろう、三重！」 自分の血圧を知って、さあ、どうする？ | 三重県伊賀市： 伊賀市ゆめぼりすセンター 三重県伊賀市ゆめが丘 1-1-4 | 【共催】日本高血圧協会／ノバルティスファーマ(株) 【後援】伊賀医師会／三重大学医学部／カルピス(株)／オムロンコーリン(株)／オムロンヘルスケア(株) |
| 開催 イベ ント | 2012年 12月23日(土) 午前 11 時～ | かつらぎ健康ルネサンス 減塩で健康を考えよう！ | 和歌山県伊都郡 かつらぎ町： かつらぎ総合文化会館 | 【主催】かつらぎ健康ルネサンス実行委員会 【共催】和歌山県立医科大学附属病院紀北分院／かつらぎ町／かつらぎ町教育委員会 |
| ◆ 2013年 | | | | |
| 後援 | 2013年 1月12日(土) 13:30～16:00 | 市民公開講座 「意外と知らない生活習慣病予防のツボ ～ニッポンデータから分かったこと～」 | 京都府京都市： キャンパスプラザ京都 京都市下京区西河院通堀小路下ル | 【主催】滋賀医科大学社会医学講座公衆衛生学部門 【共催】公益財団法人 循環器病研究振興財団 【後援】日本高血圧協会 |
| 共催 | 2012年 2月24日(日) 12:30～16:00 | 市民公開講座 「ウデをまくろう、ニッポン！ in 松山」 | 愛媛県松山市： 南海放送本町会館 テルスターホール | 【共催】日本高血圧協会／ノバルティスファーマ(株) 【後援】松山市医師会／愛媛県栄養士会／オムロンヘルスケア(株) |

寄付者リスト

当協会より改めて皆様に御礼申し上げます。(敬称略)

医療法人麻の会 首里城下町クリニック 第一、第二 有田 京子 池本美智子 伊勢 拓之 伊藤 洋
伊藤 美子 上野 敏夫 上原 健次 上原 絹代 上村 史朗 大寶 泰之 大橋 美鈴
大穂 栄子 奥村 和司 勝谷 友宏 加藤 敦 加藤 年道 川上 利香 河口 威
川田 啓之 河野 清子 北村 和雄 木津カツヨ 城戸ヒロ子 熊谷 恭
ケアプランセンターのま 小西須磨子 近藤 孝之 犀川 哲典 斎藤 能彦 坂本 和仁
四童子 覚 下川 尚 下川真奈美 白水 節子 菅原 幸代 杉野千恵子 染川 智
高野 強司 竹田久美子 田中 範子 田原 洋公 田原 雅子 長 明 豊島 明美
中島 貞男 西田 英子 西田 康子 野田 花子 原 恵子 樋口 桂子 廣田 進
星野 弘幸 堀江 章子 松広 満代 松本 在浩 三ヶ嶋正人 宮崎 俊江 森木 広子
矢野鹿久子 矢野 雅裕 山口 連子 山本 恭平 有志 62 名

合計 125 名 263,363 円

(2013年2月22日現在)

賛助会員リスト

当協会より改めて皆様に御礼申し上げます。(敬称略)

団体

バイエル薬品株式会社 MSD 株式会社
エーザイ株式会社 ティーバック株式会社
仙台社会保険病院 ヤマキ株式会社
大日本住友製薬株式会社 いなば食品株式会社
医療法人泉和会 千代田病院 株式会社栗本五十一商店
オムロンヘルスケア株式会社 株式会社カネゴフーズ

個人

大手 信重 木下佳哉子 今村 陽一

事務局便り

専務理事 日和田 邦男

昨年夏の酷暑、昨年から今年の冬の酷寒と天候状況は激しく揺らいでいますが、会員の皆様方お元気のことと拝察申し上げます。

第6期総会議事録に記載してありますように、長らく私の自宅に当協会の事務所がりましたが、認定 NPO 法人の申請段階で高松国税局の担当者より事務所は大きな都市のできればビル内に置いた方がよいと言われました。当協会としても事務所の件は懸案になっていましたので、国税庁から認定の申請が認可された段階で、事務所を昨年 10 月 1 日から大阪へ移転し、活動しています。ところが、事務所の移転に伴う事務的な作業は大変時間がかかり、この原稿を書いている段階で、やっと本年 1 月末に大阪市の認証が得られて、これをもって法務局への登記の申請に移ります。法務局での登記事務は通常数日で完了しますが、今回は最短 2 週間ほど時間を要するようです。登記が完了した後、国税庁への事務所移転の書類を提出して、正式に当協会事務所が大阪へ移転したことを国が認めることになります。この会報 12 が皆様のお手元に届く頃になって、国は当協会の事務所移転を認めたことになります。昨年 9 月 21 日の通常総会で皆様から事務所移転の賛成をいただいてから、何と約半年が経過することになりますが、これで書類上も正式に事務所が移転し、今後一層当協会の事務作業が活発に進められることになると思います。

引き続き、当協会の活動が持続的に発展できますように、皆様方のご協力ご支援を宜しくお願い申し上げます。